

京都府感染症情報センターからの最新情報

(2024 年第 41 週 : 令和 6 年 10 月 7 日～令和 6 年 10 月 13 日) No. 641

京都小児重症患者診療情報システム管理部 長村敏生

今週のコメント : 2024 年第 41 週の報告です。

手足口病の警報レベルは、全国・京都府で継続中です。京都府の定点当り報告数は微減が続いていましたが、今週は 7.63 に増加しました。保健所別では、先週の警報レベルの地域でそのまま継続しているほか、京都市上京区の定点当り報告数が 5.33 まで増加し、新たに警報レベルになりました。**咽頭結膜熱**は山城北で定点当り 3.20 件報告され、同じく新たに警報レベルとなっています。その他、**水痘**が京都市左京区で注意報レベルです。眼科定点では**流行性角結膜炎**が 12 件、基幹定点では**無菌性髄膜炎**が 1 件、**マイコプラズマ肺炎**の報告がまた増加し、**今週は 30 件の報告がありました。**

全数報告対象の感染症は、2 類は**結核**が 3 件、3 類は**腸管出血性大腸菌感染症**、4 類の**つつが虫病・デング熱・日本紅斑熱・レプトスピラ症**、5 類の**カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症・劇症型溶血性レンサ球菌感染症・侵襲性肺炎球菌感染症・梅毒**がそれぞれ 1 件報告されています。同じく 5 類の**百日咳**は 2 件報告されました。

京都府感染症情報センターホームページのアドレス : <http://www.pref.kyoto.jp/idsc/>

注意 : 上記の下線部分の内容をご覧になりたい方は、パソコンの「Ctrl ボタン」を押しながら [青文字下線部分](#)をクリックしていただきますと、閲覧することができます。

最新の府内の発生状況（2024年第41週）

全数把握疾患

分類	報告
1類感染症	報告がありません
2類感染症	結核が3件報告されました
3類感染症	腸管出血性大腸菌感染症が1件報告されました
4類感染症	つつが虫病・デング熱・日本紅斑熱とレプトスピラ症が各1件報告されました
5類感染症	カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症・劇症型溶血性レンサ球菌感染症・侵襲性肺炎球菌感染症と梅毒が各1件、百日咳が2件報告されました
全数報告一覧へ	

基幹定点 無菌性髄膜炎が1件、マイコプラズマ肺炎が30件報告されました

眼科定点 流行性角結膜炎が12件報告されました

定点把握疾患

疾患名	定点当たり報告数	前週比	注意報・警報
インフルエンザ	0.86	↑	
COVID-19	1.49	↓	
R S ウイルス感染症	0.21	↓	
咽頭結膜熱	0.68	↑	
A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1.88	↑	
感染性胃腸炎	1.72	↓	
水痘	0.21	↑	
手足口病	7.63	↑	警報
伝染性紅斑	0.13	↑	
突発性発しん	0.13	↓	
ヘルパンギーナ	0.25	↑	
流行性耳下腺炎	0.03	↓	
急性出血性結膜炎	0	→	
流行性角結膜炎	0.67	↑	

基幹定点からのマイコプラズマ肺炎の報告件数の推移

2024年第24週: 令和6年6月10日～令和6年6月16日: 1件

2024年第25週: 令和6年6月17日～令和6年6月23日: 4件

2024年第26週: 令和6年6月24日～令和6年6月30日: 2件

2024年第26週: 令和6年7月1日～令和6年7月7日: 10件

2024年第28週: 令和6年7月8日～令和6年7月14日: 4件

2024年第29週: 令和6年7月15日～令和6年7月21日: 9件

2024年第30週: 令和6年7月22日～令和6年7月28日: 9件

2024年第31週: 令和6年7月29日～令和6年8月4日: 10件

2024年第32週: 令和6年8月5日～令和6年8月11日: 10件

2024年第33週:令和6年8月12日～令和6年8月18日: 12件

2024年第34週:令和6年8月19日～令和6年8月25日: 12件

2024年第35週:令和6年8月26日～令和6年9月1日: 10件

2024年第36週:令和6年9月2日～令和6年9月8日: 6件

2024年第37週:令和6年9月9日～令和6年9月15日: 20件

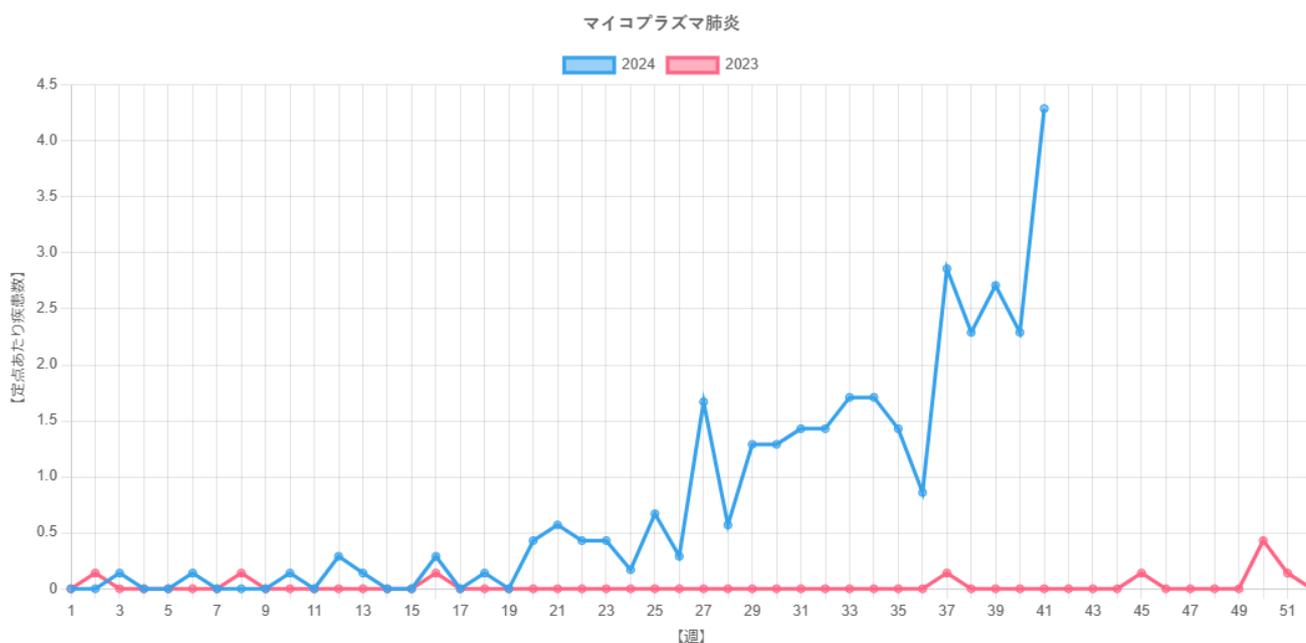
2024年第38週:令和6年9月16日～令和6年9月22日: 16件

2024年第39週:令和6年9月23日～令和6年9月29日: 19件

2024年第40週:令和6年9月30日～令和6年10月6日: 16件

2024年第41週:令和6年10月7日～令和6年10月13日: 30件

⇒ 34～36週にかけて、いったん減少傾向にあったマイコプラズマ肺炎ですが、37週以降再び増加傾向が止まりません。41週は今年一番の報告数となりました。京都市は検査件数(あるいは適応)の問題なのかわずか1件にとどまっていますが、府下では山城南に続き、乙訓でも増加傾向で、丹後、中丹西、南丹でも報告がみられます。



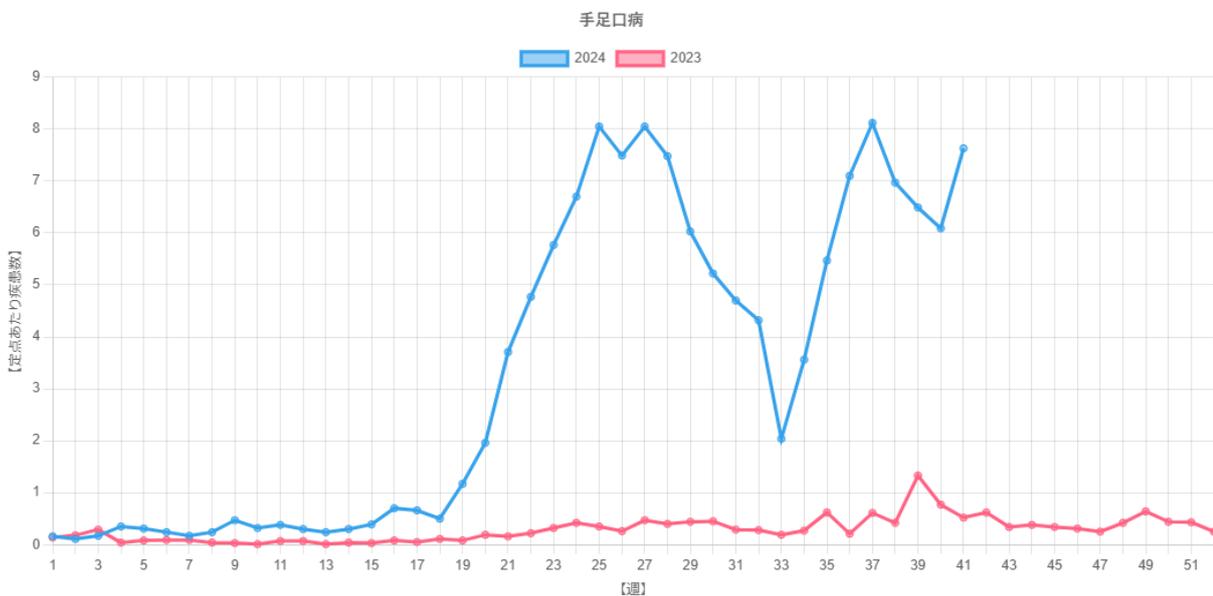
京都府・近畿・全国

疾患名/地域		京都市	京都市以外	京都府	近畿2府4県の報告数	全国報告数
マイコプラズマ肺炎	報告数	1	29	30	142	935
	定点あたり	1	4.83	4.29	2.25	1.95

京都市以外

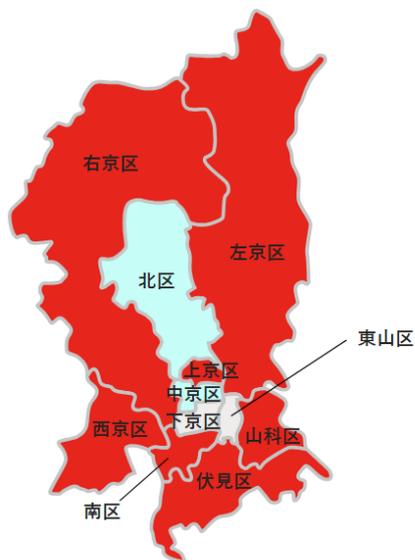
疾患名/地域		乙訓	山城北	山城南	南丹	中丹西	中丹東	丹後
マイコプラズマ肺炎	報告数	7	-	13	2	3	...	4
	定点あたり	7	-	13	2	3	...	4

手足口病の定点把握推移グラフ：手足口病の報告数はかなり減少してきていたのですが、35週以降再び増加傾向がみられ、39週は高止まり状態です。



今週の手足口病の地図上分布(定点把握)

京都市域

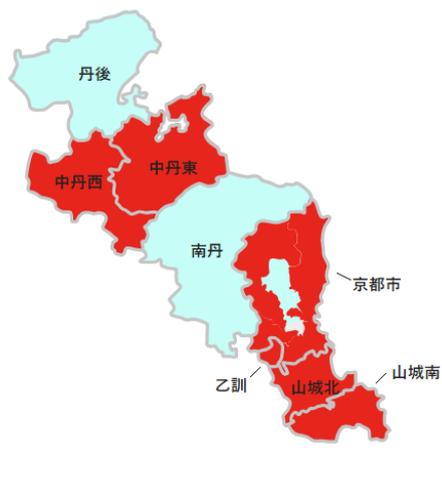


	罹患数	定点当たり
北	5	1.25
上京	16	5.33
左京	47	11.75
中京	9	3
東山	-	-
山科	38	7.6
下京	-	-
南	68	17
右京	41	8.2
伏見	65	13
西京	53	10.6



疾患名

京都府全域



	罹患数	定点当たり
乙訓	54	13.5
山城北	57	5.7
山城南	27	6.75
南丹	21	4.2
中丹西	39	13
中丹東	28	7
丹後	4	1



COVID-19 はさらに減少中です。

